

平成23年行政事業レビューシート (外務省)

事業名	人権問題セミナー開催経費	担当部局庁	総合外交政策局	作成責任者				
事業開始・終了(予定)年度	平成14年度開始 ・平成23年度終了(予定)	担当課室	人権人道課	課長 阿部 康次				
会計区分	一般会計	施策名	- 国際の平和と安定に対する取組					
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	外務省設置法第4条第3項 外務省組織令第35条	関係する計画、 通知等	-					
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	本件セミナーの開催目的は以下のとおり 国連等国際場裡における我が国の人権分野での活動について、国内世論の理解と支持を得る。 他国の人権分野の専門家に対し、我が国における人権保護の実状を直接見聞せしめる。 我が国がアジア諸国と欧州諸国との橋渡し役を果たす(対話の場を提供する)とともに、我が国の取組を国際的に示す。							
事業概要 (5行程度以内。 別添可)	本件セミナーは、人権分野の専門家、有識者、各国のオピニオンリーダー、NGOを中心とした人物を我が国に招聘し、人権問題について広く公開の場で議論を行う。 また、これらセミナー及びシンポジウムの運営(会場設営、報告書の作成、通訳等)等については、これらに精通した会議専門業者に依頼する。							
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託等 ☐ 補助 ☐ 貸付 ☐ その他							
予算額・ 執行額 (単位:百万円)	予算 の 状 況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
		計	4	4	3	3	0	
	執行額		2	3	0			
	執行率(%)		62.2%	73.1%	0%			
成果目標及び 成果実績 (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値 (23年度)
	(成果目標) 人権分野での活動について国内世論の理解と支持の向上等を目指す。(24年度要求は行わないこととした。)		成果実績	人	180	110	-	250
	(成果実績) 参加者数		達成度	%	72%	44%	-	
活動指標及び 活動実績 (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	人権分野に関するセミナーを年1回実施する。		活動実績 (当初見込み)	セミナー 実施 回数	1	1	0 (1)	- (1)
単位当たり コスト	(円 /)		算出根拠	平成22年度は未実施。				
平成23・24年度予算内訳 (単位:千円)	費 目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	招へい費	1,359	0	廃止				
	会議開催委託費	1,151	0					
	謝礼	385	0					
	計	2,895	0					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況	○	広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
	○	国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	○	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途、費目	○	支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
	○	単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
	○	受益者との負担関係は妥当であるか。	
	○	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
	○	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績	○	他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
	○	適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	○	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
	○	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	本件セミナー開催は、人権分野での国内世論の普及・啓発や我が国の取組を国際的に示す等の観点から非常に有意義であり、かつNGOを含む市民社会からも、人権分野での意見交換の場を設けるよう要望を受けているところではあるが、厳しい予算状況等にも鑑み、平成24年度以降は本件セミナーの開催ではなく、別の形で普及・啓発及び意見交換等を実施していくこととした。平成22年度においては業務等の都合により実施しなかった。		
予算監視・効率化チームの所見			
廃止	廃止		
	上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)		
廃止			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

平成22年度においては業務都合により開催を行わなかった。

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロッ
 クごとに最大の
 金額が支出され
 ている者につい
 て記載する。費
 目と使途の双方
 で実情が分かる
 ように記載)

A.			E.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
B.			F.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費 目	使 途	金 額 (百万円)	費 目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	業 務 概 要	支 出 額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					